

車載データセンター

自動車業界アンケート

ソフトウェア、AI、機械学習による解析機能、車載イーサネット、Wi-Fi、5G、V2X、ストレージ、没入型システムを搭載し、エンターテインメント、メンテナンス、安全、自律運転その他、革新的な機能を活用したUX/UIを実現した未来の自動車に関する業界の意見を集めたデータを公開。

519
アンケート
回答者

85%
米国/カナダ

51%
自動車OEM
49%
部品サプライヤー

「車載データセンター」とも呼べる未来の自動車を実現するための、デジタル技術の採用に関して、現在自動車関連の業務に従事している方を対象としたアンケートを実施。

集計結果



10年以内に、

27%

販売される新車台数の
半数が、レベル5の
自動運転車になる

15%

新型車両の半数が、レベル5の
自動運転車になる



イノベーションの
主な推進要因

- 1 技術の飛躍的進歩
- 2 車両デザイナーの独創的なアイデア
- 3 新機能に対する消費者の要求

車両に搭載



過去5年

車両アーキテクチャと
ドライビングエクスペリエンスへの
影響が最も大きい

クラウドコンピ
ューティング



次の5年



52%
クラウドサービス
プロバイダ

新たな能力を実現するには
新たなパートナーが必要

54%
デジタル技術
サプライヤー



将来のニーズについて



87%

の自動車エンジニアは、
不慣れな技術を
扱う業務を
任されている

4分の3

が、自動車関連企業は
データのプライバシーや
セキュリティを深刻に
捉えていないと回答

OEMとサプライヤーで 異なる意見

OEMは、消費者向けテクノロジー
企業との協力を考えている

対して...

サプライヤーは、OEMは従来の
Tier 1および2サプライヤーと協力を
考えている



OEMは
サプライヤーの2倍

経営陣の関与の度合いが
低いことを懸念



94%

が、「車載データセンター」の実現にはOEM、
サプライヤー、サブサプライヤー間での
一層の協力が求められると回答

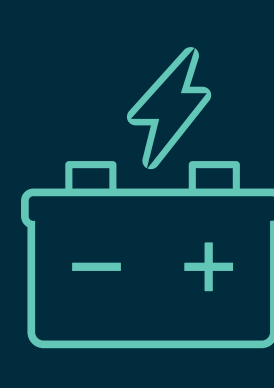
「車載データセンター」の構築および提供に関する 懸念事項



業界の最大の懸念
自律運転に対する
消費者の不安



業界の課題



サプライチェーン関連の
問題が多数。第一が、
バッテリーの供給問題

98%
技術面の
問題

サイバーセキュリティ、ソフトウェア品質、
機能安全が上位

94%

大多数が、車載データセンターの
技術は、車両の構造と
ドライビング体験を向上させる
良い機会になる、と回答

自動車とデータに関する新たな視点の獲得に必須の情報を集めた、本アンケート調査の全レポートを是非ご覧ください。

レポート全部をダウンロード